

《共通基礎科目 教養教育科目》

科目名	介護概論				
担当者氏名	昇 慶一				
授業方法	講義	単位・必選	2単位・選択必修	開講年次・開講期	1年・春期

《授業の概要》

我が国における介護の実情を踏まえながら、介護の理念、権利擁護、倫理、定義、内容について学び、高齢者や障害の特性と特性に応じた介護について学ぶ。  
また、介護に関する制度や介護サービスについて学習するとともに、介護の実際における援助方法を学ぶ。

《授業の到達目標》

介護における理念と権利擁護について理解し、考察する。そして、高齢者や障害の特性について理解するとともに、介護についての理論と技術、介護福祉制度を学ぶ。

《成績評価の方法》

平常点（受講態度、小レポートなどの提出物）40%、 期末試験60%

《テキスト》

なし

《参考図書》

参考書：三浦文夫・竹内孝仁編著『介護サービスの基礎知識（第5版）』自由国民社  
その他、必要に応じて資料を配布する

《授業時間外学習》

配布資料を適切に整理保管しながら、復習すること。  
また、介護に関するニュース・新聞記事に関心を持つこと。

《備考》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	介護とは	オリエンテーション、介護の概念、社会福祉制度の中の介護福祉の位置づけ
2	介護の理念と目的	介護の理念・目的、介護における人権保障の重要性
3	介護の現状	介護をめぐる日本の現状を考察
4	介護保険制度	介護保険制度の目的と概要
5	介護福祉サービス	様々な介護福祉サービスの目的と概要
6	介護福祉施設の目的	高齢者福祉施設及び障害者福祉施設の目的と介護実践
7	介護施設見学	高齢者福祉施設及び障害者福祉施設の見学
8	障害の特性	様々な障害の特性を知る
9	障害者への援助（1）	障害者への具体的な生活援助（移動、コミュニケーションを中心に）
10	障害者への援助（2）	発達障害の理解と援助
11	高齢者の特性	加齢による身体機能の変化、認知症
12	高齢者への援助（1）	高齢者への具体的な生活援助（移動、衣服の着脱を中心に）
13	高齢者への援助（2）	認知症の高齢者への援助
14	介護過程と介護計画	介護事例の課題分析
15	まとめ	高齢者及び障害者への介護についての振り返り